

小学校  
4・5・6年

平成24年度  
ひろしま  
平和ノート  
～ 郷土ひろしま 被爆と復興 ～

編集協力

◆平和教育プログラム策定委員

中山 修一 水本 和実 阪谷 文子 堀江 清二 河野 宏樹 平尾 順平  
塚本 修一 片山 英昭 佛圓 弘修

◆平和教育プログラム策定部員

内田 友和 大下あすか 川口 大輔 神原久美子 小松 宏江 福永 麻美

●著作・編集 広島市教育委員会

●発行 広島市教育委員会 広島市中区国泰寺町1-4-21

●発行年月日 平成24年3月

●印刷・製本 株式会社テンプリント

●分類登録番号 広X3-2011-852

●表紙さし絵 広島市立基町高等学校普通科創造表現コース2年 楠 萌



ひろしま  
平和ノート

～ 郷土ひろしま 被爆と復興 ～

小学校  
4・5・6年

年 組 名前





# もくじ



## 4 広島のはばくと伝えたいこと ..... 3

学習 1 フラワーフェスティバルにこめた<sup>ねが</sup>願い ..... 4

学習 2 広島のはばくと人びとの暮らし ..... 6

学習 3 残したいもの・伝えたいこと ..... 10

## 5 広島市の<sup>ふっこう</sup>復興と人びとの願い ..... 13

学習 1 戦争・原子ばくだんがうばったもの ~はばく者の思い~ ... 14

学習 2 復興と人びとの願い ..... 17

学習 3 復興・発てんのにない手として ..... 20

## 6 これからの広島 ..... 23

学習 1 平和なまちづくり ..... 24

学習 2 暮らしの中の平和 ..... 28

学習 3 より平和なまちづくりを目指して ..... 30

## 4 広島のはばくと伝えたいこと



▲フラワーフェスティバル（平和記念公園）

どのような<sup>ねが</sup>願いが  
こめられているのでしょうか。

フラワーフェスティバルや、はばくピアノの<sup>えんそう</sup>演奏会には、どのような願いがこめられているのでしょうか。  
また、原子ばくだんが投下された当時は、どのような様子だったのでしょうか。  
学んだことをもとに、自分たちが残していきたいものや伝えていきたいことを考えてみましょう。

### ● 4年生の学習の流れ





# 学習 1

## フラワーフェスティバルにこめた<sup>ねが</sup>願い

フラワーフェスティバルには、どのような願いがこめられているのか考えよう。



▲折りづるみこしのパレード



▲ひまわり広場

どのような活動が、  
行われている  
のかな。



▲平和を願うメッセージをそえたキャンドル



▲ピースフラワープロジェクト花育



▲花の塔

(写真は全点ひろしまフラワーフェスティバル実行委員会提供)

## 平和のお祭り

ひろしまフラワーフェスティバルは、「だれでも参加できる市民のお祭り」として1977(昭和52)年に、始まりました。毎年、100万人以上の人々が参加しています。

このお祭りは、始まったときから、

- 広島を花と緑と音楽のあふれる都市にしよう。
- 平和に生きることのすばらしさと尊さを、参加者みんなで分かち合おう。
- 広島から世界へ、豊かな生活文化と、温かい人間関係の交流をよびかけよう。

の3つをテーマに、取り組まれてきました。

また、「花ぐるま」というテーマ曲も作られ、現在も親しまれています。

### 花ぐるま

花の祭りが いきいきと  
 明日の幸せ ひらきます  
 あの国も この国も  
 みんなみんな 平和の仲間  
 花が輪になる 輪が花になる  
 まわれ輪になれ まわる地球は  
 花ぐるま

作詞：滝田常晴 作曲：小椋佳 編曲：高田弘

JASRAC 出1203053-201



(提供/広島電鉄株式会社)

▲花電車

★フラワーフェスティバルには、どのような願いがこめられているのでしょうか。

Handwriting practice area with a blue dotted border and a pencil icon in the top right corner. It contains several horizontal dashed lines for writing.



## 学習2 広島への原爆と人びとの暮らし

原爆が投下された当時の様子や人びとの暮らしについて調べよう。

### ●まちの様子はどのように変わったのだろう



(撮影/米軍 提供/広島平和記念資料館)

▲原爆が投下される前の広島  
(1945(昭和20)年7月25日)



(撮影/米軍 提供/広島平和記念資料館)

▲原爆が投下された後の広島  
(1945(昭和20)年8月11日)



(寄贈/三川一夫氏 所蔵/広島平和記念資料館)

問題：広島に原爆が投下されたのはいつでしょうか。

19  (昭和 ) 年  
 月  日 午前  時  分



### ●原爆によるひがい

リトルボーイとよばれた原爆は、爆撃機B29エノラ・ゲイによって投下されました。原爆は、島病院の上空約600mでさく裂しました。1945(昭和20)年8月6日から12月31日までに亡くなった人は、約14万人と言われています。多くの人々の命をうばった、原爆によるひがいは、どのようなものだったのでしょうか。

原爆のひがいは、熱線・ばく風・放しゃ線の3つがあります。熱線により、大やけどや高熱火災のひがいがもたらされました。ばく風により、建物がくずれ、多くの人びとがきずつきました。



(所蔵/アメリカ国立公文書館 提供/広島平和記念資料館)



(寄贈/住友銀行広島支店 所蔵/広島平和記念資料館)  
▲人影の石



(寄贈/折免シゲコ氏 所蔵/広島平和記念資料館)  
▲滋くんのおべんとう



(寄贈/鎌谷信男氏 所蔵/広島平和記念資料館)  
▲伸ちゃんの三輪車

また、放しゃ線により、原爆が落ちた時には、けがをしていなかったのに、その後、身体のいろいろな器官や部分の働きが悪くなって病気になったり、後から亡くなったりする人びともいました。現在も苦しんでいる人がたくさんいます。



(撮影/米軍 提供/広島平和記念資料館)

▲ひばく直後のばく心地付近



(提供/佐々木雅弘氏)

▲小学校6年生の禎子さん(前列中央)

佐々木禎子さんは、2歳の時にひばくしましたが、けがもなく元気に成長していました。

ところが、ひばくから10年後の小学6年生の時にとつぜん白血病になり、中学1年生の秋に亡くなりました。



(寄贈/梅田頼子氏 所蔵/広島平和記念資料館)

▲禎子さんが折った折りづる



(提供/毎日新聞社)

▲げんばくの子の像 じよまく式



このようなひがいをもたらした原子ばくだんは、<sup>ながさき</sup>長崎にも投下されました。



(提供/長崎原爆資料館)

問題：長崎に原子ばくだんが投下されたのはいつでしょうか。  
 19  (昭和 ) 年  
 月  日 午前  時  分



(提供/長崎原爆資料館)

▲長崎に投下された「ファットマン」

●子どもたちの暮らし

子どもたちは何をしているのだろう。



(提供/広島市立白島小学校)



(提供/毎日新聞社)




(提供/広島市市民局文化スポーツ部文化振興課)

▲すみをめられた教科書

空しゅうがはげしくなると、小学3年生から6年生の子どもたちは地方の村などにそかいました。何か月も親とはなれてくらすのはとてもさびしく、たいへんなことでした。

また、原子ばくだん投下後は、学校も大きなひがいを受け、先生も生徒もたくさん亡くなりました。多くの学校の校しゃも焼けましたが、他の建物をかりたり、青空教室を行ったりして、じゅ業がさい開されるようになりました。

●原ばくドームがユネスコの世界遺産に

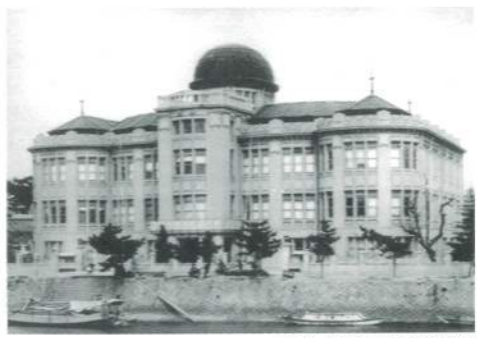
原ばくドームは、ひばく前は「広島県産業しょうれい館」という名前で、県内の物産品が展示・はん売され、博物館や美じゅつ館としても利用されていました。

原ばくドームのほぞんについては、さんせいする人たちがばかりではありませんでした。建物がかわれる危けんもありました。また、ひばくのつらい思い出につながるということから、「取りこわす」という考え方があったのです。

しかし、1才の時にひばくし、15才で白血病でなくなった<sup>かじやま</sup>楳山ヒロ子さんの日記をきっかけに、「原ばくドームだけが原子ばくだんのおそろしさを伝え、二度とくり返してはならないとうったえかけているのだ。」という思いから、「ほぞんしよう」という声が高まり、1966(昭和41)年に広島市議会で原ばくドームのほぞんを決定しました。

そして、「原ばくドームほぞんぼ金」が始まり、広島市をはじめ国の内外からぼ金が集まりました。このぼ金により、1967(昭和42)年にほぞん工事を始めることになりました。

原ばくドームをほぞん・けいしょうしていくために、世界遺産への登録を求める声が高まり、1996(平成8)年12月にユネスコの世界遺産として登録されました。



(提供/広島平和記念資料館)

▲ひばく前の様子



(撮影/H.J.ピーターソン氏 提供/広島平和記念資料館)

▲ひばく後の様子



(提供/広島平和記念資料館)

▲げんざいの様子

★学習をして、分かったことや思ったことを書きましょう。

-----

-----

-----

-----

-----



### 学習3 残したいもの・伝えたいこと

河本明子さんはどのような思いでピアノをひいていたのだろう。はばくピアノの音色は何を伝えようとしているのだろう。



▲河本明子さん

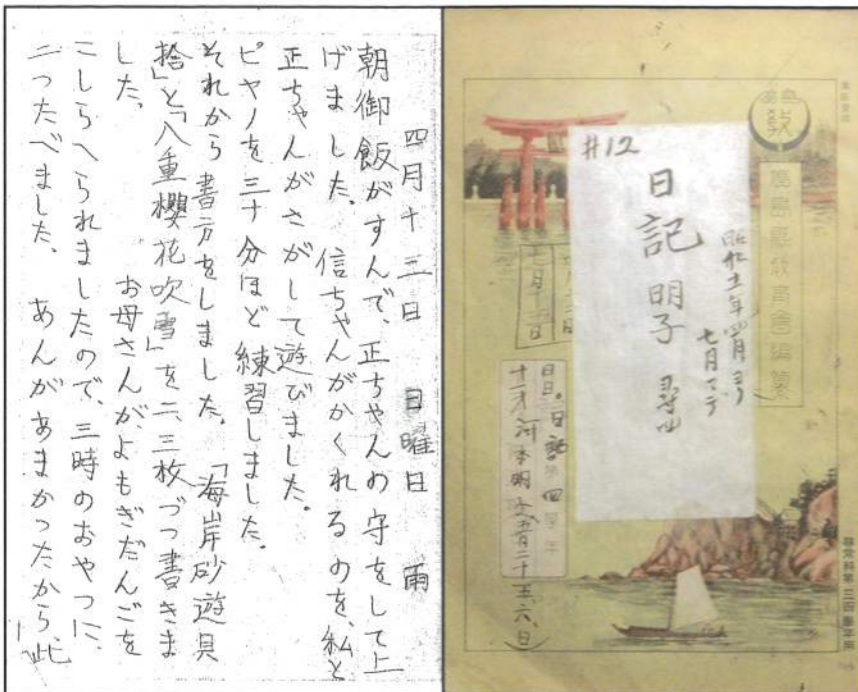


▲はばくピアノ

#### はばくピアノの音色が語ること

このピアノは、今からおよそ100年前にアメリカで作られました。ピアノの持ち主は、河本明子さんといえます。

明子さんは、1926(大正15)年、アメリカ・ロサンゼルスで生まれました。お父さんは、明子さんが生まれたことをとてもよろこび、成長の様子を毎日、日記に書いていました。明子さんは小さいころから、歌うことが大好きな女の子でした。



(寄贈/山本正隆氏 所蔵/広島平和記念資料館)

▲明子さんが4年生のころに書いた日記

1932(昭和7)年、6才になった明子さんは、家族とピアノとともに広島市の三滝にうつり、そこに住むことになりました。明子さんは、このピアノが大好きでした。それで、お母さんといっしょに、よくピアノをひいていました。

このころから、明子さんはずっと日記を書き続けていました。

ピアノを習うことになり、明子さんは大喜びでした。

明子さんは、毎日毎日、ピアノをひいていました。

しかし、明子さんが高等女学校の3年生(今の高校生)になったころから、戦争がはげしくなり、明子さんも学徒動員されるようになりました。

「ピアノをひきたい。勉強がしたい。」

このころから、明子さんはだんだんとピアノをひいたり、日記を書いたりすることができなくなっていきました。

もう、学校に通うことすらできない時代でした。武器をつくるのにも大変で、食べる物もないこの時期に、ピアノをひいて音楽を楽しむなんて、ぜいたくすぎてできなかったのです。

1945(昭和20)年8月6日の朝も、明子さんは幟町で作業をしていました。そして……

明子さんは、ばく風でふき飛ばされ、きずを負いながらも、三滝の家まで、必死で歩きました。橋もこわれていたので、太田川を泳いでわたり、やっとの思いで三滝の山のふもとまでたどり着いたその時、明子さんは力つきてうずくまってしまうました。

「ああ、みんなに会いたい……。もう一度、ピアノをひきたい……。」

明子さんの家は、ばく風でまどガラスがこわれ、まどぎわにあったピアノには、ガラスの破片がびっしりとつきさりました。

よく朝の8月7日、庭のトマトが真っ赤な実をつけていました。

「お母さん、赤いトマトが食べたい。」

これが、明子さんの最期の言葉でした。

それから長い間、明子さんのピアノは、三滝の丘の上から広島街を静かに見つめ続けてきました。二度と明子さんにひかれることのないままに……

その後明子さんのピアノは、しゅうりされ、2005(平成17)年、チャリティーコンサートで演奏されました。そして、コンサートでは、明子さんの弟のお孫さんがそのピアノを演奏しました。ピアノの音色が空の上の明子さんに届くようにと願いながら……

それから、明子さんのピアノは、毎年多くの学校で、たくさんの人びとに美しい音色をとどけています。

\*学徒動員：戦争中、日本の労働力の不足をおぎなうために学生や生徒を工場やしせつなどで強制的に働かせること。



▲ピアノを演奏する明子さんの弟のお孫さん



▲広島市立美鈴が丘小学校での演奏会



▲三滝の家



チャリティーコンサートを開いた  
二口とみゑさんのお話

わたしも、小さいころ、明子さんと  
同じピアノの先生に教わっていまし  
た。明子さんの日記を読んでいくうち  
に、明子さんの思いを伝えたいと強く  
感じるようになりました。

調律師 坂井原 浩さんのお話

古くなった三滝の家をこわすことにな  
り、そこでひばくしたピアノと出会  
いました。ピアノは古くなっていまし  
ましたが、よい音がしました。けんぱんや  
部品を見ると、明子さんたちがたくさ  
んピアノをひいていたのだな、という  
ことがわかりました。

★戦争がはげしくなり、ピアノをひけなくなった時、明子さんはどのようなことを考えていたのでしょうか。



★学習をして、自分が残していきたいものや伝えていきたいことを書きま  
しょう。

(学習3における写真提供・協力: HOPEプロジェクト)

5 広島市の復興と人びとの願い



人びとはどのような思いで広島市  
を復興させていったのだろう。



▲復興に立ち上がる人びと(1949(昭和24)年)

原子ばくだんの投下によって、かいめつてきなひがいを受けた広島市は、どのようにして復興していったのでしょうか。

また、そこには、人びとのどのような願いがこめられていたのでしょうか。

学んだことをもとに、国際平和文化都市広島の発てんのために自分ができることを考  
えてみましょう。

● 5年生の学習の流れ





## 学習 1

### 戦争・原子ばくだんがうばったもの ～ひばく者の思い～

ひばくした人びとは、どのような思いで生きてこられたのでしょうか。ひばくした人のお話から、戦争や原子ばくだんがうばったものを考えよう。

●戦争・原子ばくだんがうばったものには、どのようなものがあるでしょうか。

お話を読む前に考えてみましょう。

•	•
•	•

### 消えない戦争のきず

ふじえきょうこ  
藤恵京子さんのお話

1945(昭和20)年、藤恵京子さんは、当時宇品国民学校4年生で、外国に戦いに出ているお父さんと助産師のお母さん、1才の妹がいました。8月6日は、そかい先の三次に行くために広島駅を出発し、最初のトンネルの中でひばくしました。

お母さんと妹は、えんこう橋の電停でひばく。お母さんは、まともに光を受け、9日後に亡くなります。妹は左足と左手と顔にやけどを負い、その後の生活が始まります。

母とともにひばくした妹は、助かりました。その時、妹のようにおさない年で助かったのは、きせきだと言われました。妹は、みんなから「助かってよかった。生きていてよかった。」という言葉ばかりを聞いて育ちました。

しかし、妹の足には、ひどいケロイドが残り、変形してしまいました。くつがはけないので、ずっとげたをはいて過ごしました。

足のことが原因で、妹は、ひどいいじめにあうようになりました。当時は、原ばくの病気は伝せんするとうわさされていたので、妹を指さして「指がくさる。」とか「近くで見ると、うつる。」とか言う人がいました。



原ばくから何年もたって、妹が小学校に通うようになってからも、見せ物のようになつかわれ、遠くから見物に来る人もいました。

足の手術は、15才くらいにならないとできないと言われていたので、妹は高校の夏休みに、念願の手術を受けました。妹はいつも、「高校に入ったらくつがはけるようになる。」と言って、楽しみにしていました。しかし結局、妹の足は、くつがはけるようにはなりません。おなかとおしりの皮ふを移植し、足の変形も治そうとしましたが、移植した皮ふは、黒く変色し、足の小指は3センチ程ずれたままです。手術前「運動ぐつもちゃんとはけるようになる。」と言っていた妹は、67年たった現在でも、まともにくつは、はけません。

小指がすれていたいで、運動ぐつにあなを開けてはきましたが、今度はあなを開けたところがすれて、きずになりました。妹の足は、血の出ている日がないくらいでした。血が付くとみんなにきたなく思われるからと、歯みがき粉を血の付いたところへぬっていました。



ちょうど妹が足の手術を受けて1週間ぐらいたったところに、わたしは大阪に住む友達のところへ遊びに行きました。妹が「もうわたしの容態は安定したから、お姉ちゃん、行っておいで。」と言ってくれました。

準急列車で夕方に着いたのですが、友達の家がわからず、近くの交番でたずねました。わかいけいさつ官でしたが、とても親切に、1時間近くもわたしに付いて探してくれました。やっと友達の家が見つかり、

「ありがとうございました。本当に助かりました。」と言った時、はじめてけいさつ官から「どこから来られたのですか。」と聞かれました。わたしが「広島です。」と答えたたん、その人はパッと1歩下がり「あの原ばくの広島ですか。」と言われます。「はい。」と答えると、「ぼくは広島的女性は気持ちが悪い。原ばくにあった広島的女性は。」と、何かわたしがばいきんでもうつすのではないかという表情で言われました。それまで自分では、ひばくしたことを何とも思っていないでいたから、ものすごくショックでした。わたしも、それからは絶対に、広島の人間だということを他人に言わないようにしています。

戦争は、心の底からのきずです。外しょうだけではなく、色々なきずが残り、そして何十年たっても、そのきずがうずくのです。妹は、戦争の話、原ばくの話をとてもしやがり、そういう話をしていると、小さいときから必ずスツといなくなります。いつもこいストッキングをはいてきずをかくし、原ばくのことはいっさい言わないで過ごして来ました。



(国立広島原爆死没者追悼平和祈念館提供 藤恵京子さんの被爆体験記より)

\*ケロイド：やけどの後の皮ふや肉がもり上がり、皮ふのひきつれ等が起こった状態。



けいさつ官に「広島的女性は気持ちが悪い。特に原ばくにあつた女性は。」と言われた時、藤恵さんは、どんなことを思ったでしょうか。



Handwriting practice area with a pencil icon and dashed lines.

★もう一度考えてみましょう。戦争・原子ばくだんがうばつたものは？

体や顔に残されたきずあとは、心の中にも大きなきずを残したんだね。人の目をさけて家の中でひっそりとくらす人や、外出する時は真夏でも長そでやマスクできずあとをかくす人も大勢いたそうだよ。



1965(昭和40)年の国の調査によれば、ひばくした女性 はなかなか結こんでできなかったそうだよ。



★学習をして、思ったことや考えたことを書きましょう。

Handwriting practice area with a pencil icon and dashed lines.

学習 2

復興と人びとの願い

原子ばくだんのひがいを受けながらも、広島市を復興させるために、人びとはどのような思いで活動を行っていたのか考えてみよう。

わしらのカープ

「やった！広島に野球チームができた！」

1949(昭和24)年、広島のみちは、復興作業が進められつつあったけど、わしら広島市民は、「ほんまに、もとの広島町にもどるんかのう。」と不安じゃった。わしらは、ピカドンで家族や家、町、全てを失ってしもうた。

たけしは小学5年生。たけしの父ちゃんは、ピカドンにあってから、ずっとねたきりの生活をしとる。

そんな中、「広島復興のシンボルに！」と広島に新しい野球チームができたんじゃ。チーム名は「広島カープ」。滝を登る力強い鯉(カープ)のすがたに復興への思いをこめた球団名じゃった。

何もかも失つた広島で生まれた球団、広島カープは、お金がないため、選手のかく得や給料、遠せい費や野球道具のこう入などでかなり苦しんどったらしいが、広島市民は、大人も子どもも女も男も、ラジオから流れてくるカープの試合を必死に聞いて応えんしたものじゃ。

よく年、広島で初の試合が行われた。約1万人もの人が応えんにつけ球場はあふれんばかりの人だかり。「カープ勝てー！」人びとの声えん。鳴りひびくラッパの音。たけしの父ちゃんも、まくらもとのラジオに耳をやりながら、カープが点を入れるたびに、喜んで。父ちゃんも笑顔なんて久々じゃあ。その日、16対1で、カープは勝つた。わしらのカープが勝つた！



たけしは、うれしくて、うれしくて、ふるえがとまらんかった。父ちゃんもほほは、なみだでぬれとつた。「広島復興の希望の星、広島カープが勝つた！」広島中がわいた。広島中がこうふんした。

しかし1951(昭和26)年のある日、広島にとつ然のニュースが流れた。「広島カープが解散。」

資金が足りず解散するというんじゃ。父ちゃんも顔がくもつた。

「カープをなくさんどいてくれ。」

その思いは、父ちゃんやたけしだけではなかつた。その発表の日、広島市民は立ち上がった。「自分たちの力で、広島にカープを残すぞ！」



史上最大のぼ金作戦が始まった。球場には酒だるが置かれ、野球を見に来た人たちが次々にぼ金をした。広島のお店では、各地にぼ金箱が置かれた。町内でぼ金を集めて回る男の人や自分のおやつ代をがまんし、「少しだけど・・・。」と言ってお金を差し出す女の人もいた。たけしも、今まで「父ちゃんのために」とためた小づかいを貯金箱から出して、全てぼ金した。(もし、今カーブがなくなったら・・・)たけしは、必死の思いじゃった。



そして、1951(昭和26)年のくれ、ついに400万円が集まり、カーブの存続ぞんぞくが決まった。

「やったあー！カーブが、わしらのカーブが生き残るぞー！」

焼けあとから、「広島復興の希望」として、光をともし続けた、わしらのカーブ。全国にいくつか球団はあるけれど、全国でゆいいつの「市民の球団」。それが、「わしらの広島カーブ」なんじゃ。

\*わし・・・「ぼく」の意味。

\*ピカドン・・・原子ばくだんの意味。

★たけしは、どのようなことを思いながら、自分のおこづかいを全てぼ金したのでしょうか。

-----

-----

-----

★あなたにとって、「守りたい広島(もの、心など)」とは何ですか。それは、なぜですか。

-----

-----

-----

## ●もっと調べてみよう

### 命の水が通った



(提供/広島市水道局)

この人はだれだろう。  
4年生の時、社会科で学習したよね。  
たしか・・・。



1945(昭和20)年8月6日。ばく心地から約500mの所にあった水道部のたてものは、いっしゅんで全めつしていた。その時、ばく心地から約2.5kmはなれていた牛田じょう水場は、全めつはしていなかったが、停電や故しようのためにポンプ運

転ができない状態だった。

当日は、お休みをとっていたため広島駅付近でひばくし、やけどを負っていたポンプマンの堀野ほりの九郎くろうさんは、けがにもかかわらず、すぐさま牛田じょう水場へ駆けつけた。機関室の中は、ガラスの破片がさんらんし、だれの人影も見えなかった。

「いっこくも早く広島の中心部に水を送らなければ。」堀野さんは、広島市の中心部に水を送るため、やけどのひどい痛みとたたかいながら、しゅう理を始めた。機械に入りこんでいるガラスの破片を一つ一つ取りのぞき、午後2時ごろによりやく1台の機械の運転を再開させた。その後、他の職員も1、2人とかけつけ、いっしょにポンプを動かしていった。そして、8月6日の夕方には、42000m<sup>3</sup>の水を送ることができるようになった。

(広島市水道局「広島市水道百年史」より)

### 一番電車



(撮影/川原四儀氏 提供/広島原爆被災撮影者の会)

▲原子ばくだんによってひがいにあった電車

Q: 原子ばくだんの投下で、焼け野原となった広島にひばく後初めて「一番電車」が走ったのは、いつでしょう。

- ① 3日後
- ② 1か月後
- ③ 2年後



1945(昭和20)年8月6日、原子ばくだんによって、電車123両中108両、電柱842本中393本がひがいにあった。中には、全焼し、ばく風でだっ線した電車もあった。当日きんむしていた職員は、約950名いたが、そのうち500名がな亡くなったりけがをしたりしたとされている。

社内には、こんな焼け野原に電車を走らせるのは、意味のないことだという意見もあった。しかし、広島市の復興を進めるためには、まず交通の復旧を急がなければならないという信念のもとに、ひばくよく日の8月7日から準備に取りかかり、わずか3日後に、己斐から西天満町までの間で運転が再開された。

(広島電鉄株式会社「広島電鉄開業80創立50年史」より)



### 学習 3

## 復興・発てんのいない手として

広島市の復興の過程を知り、復興や発てんのいない手として、今の自分にもできることを考えてみよう。

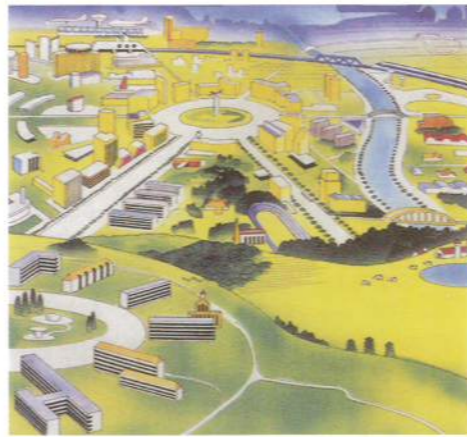
焼け野原になった広島市は、どのように復興していったのかな。



### ●広島市復興物語

#### ◆広島復興都市計画のたん生

原子ばくだんで焼け野原となった広島市は、ひばく1年後1946(昭和21)年の10月に、「戦災復興都市(全国で115都市が指定)」に指定されました。そして、同年10月と11月には、これからの広島市に必要なと考えられる主な道路や公園、土地区画整理事業などを「広島復興都市計画」として決定し、広島市の都市づくりが再び始まりました。



(作成/嵐良明氏 提供/広島市市民局文化スポーツ部文化振興課)  
▲峰三吉氏提案の「1965年のヒロシマ」イメージ図

#### ◆進まない復興

復興は始まりましたが、人口が減ったことなどにより、税金が集まらなかったことなどから、お金が不足し、計画通りにはなかなか進みませんでした。

そこで、国に対して、復興のためのお金の追加や国の持っている土地をゆずってもらえるようお願いをしました。しかし、115都市ある戦災復興都市の中で、広島市だけに特別なえん助をするわけにはいかなかったため、お願いは聞いてもらえませんでした。

#### ◆広島平和記念都市建設法の成立

1949(昭和24)年5月には、多くの関係者の努力によって、広島だけに効果のある「広島平和記念都市建設法」が国会でみとめられました。

しかし、この法りつの成立には、広島市民の賛成が必要とされることから、同年の7月7日に、日本で初めての住民投票が行われました。この住民投票は、投票日が7月7日であったことから、当時「七夕選挙」とよばれました。

投票の結果、圧倒的多数の賛成を得て、日本で初めての憲法第95条によるこの特別な法りつが成立することになったのです。



(所蔵/広島市公文書館)  
▲住民投票用紙のサンプル

#### ◆広島平和記念都市建設法の成立

広島平和記念都市建設法のたん生で、広島市の都市づくりの方向性が決まりました。

この考えで、都市づくりの計画として新たにつくられたのが、「広島平和記念都市建設法」です。それまでの広島復興都市計画(1946(昭和21)年および1949(昭和24)年に決定)にかわる計画として、1952(昭和27)年3月に決定しました。

この「広島平和記念都市建設法」と「広島平和記念都市建設法」をもとに、今日の広島が築きあげられました。これらは、現在においても広島市の都市づくりの柱として重要な役割を果たしています。

#### 広島平和記念都市建設法の主な内容とは

- 1 原子ばくだんのばく心地に近い中島地区に12.21haの公園を計画し、平和記念公園とする。
- 2 広島城あとをふくむ基町地区58.74ha(現在44.1ha)を中央公園として計画し、そのほか市内に多数の公園をつくる。
- 3 市内を南北につらぬく河川の美しさを生かすために、河岸緑地を計画する。
- 4 広島市の中央を東西につらぬく100メートル道路をじくとし、主な道路は、ごぼんの目のように計画する。
- 5 広島市は三角州上に位置し、大半が満潮面以下であるため、これらを考えて下水道を整備する。



(写真提供/広島市広報課)  
▲現在の平和記念公園



(写真提供/広島市広報課)  
▲現在の平和大通り

#### ◆広島市復興の歩み(略年表)

年	出来事
一九四五(昭和二〇)年	原子爆弾投下
一九四六(昭和二一年)	終戦
一九四六(昭和二一年)	広島復興都市計画の決定
一九四九(昭和二四年)	広島復興都市計画(道路、公園、土地区画整理)
一九五〇(昭和二五年)	平和記念公園の設計コンペ
一九五〇(昭和二五年)	広島平和記念都市建設法公布
一九五二(昭和二七年)	広島平和記念都市建設法の決定(公園、緑地、記念施設等)
一九五五(昭和三〇)年	平和記念公園内の平和記念館、平和記念資料館、公会堂が完成
一九五七(昭和三二年)	供木運動の展開
一九五八(昭和三三年)	(一九五八(昭和三三年)都市計画道路比治山庚午線(平和大通り)の整備完了)
一九六七(昭和四二年)	原爆ドーム保存工事了
一九六八(昭和四三年)	(新)都市計画法の制定
一九七一(昭和四六年)	広島復興都市計画区域内の「市街化区域」と「市街化調整区域」の都市計画決定
一九七三(昭和四八年)	用途地域(8種類)の都市計画決定
一九八〇(昭和五五年)	広島市が政令指定都市に移行
一九九〇(平成二年)	原爆ドーム保存工事了(第一次保存工事)
一九九六(平成八年)	(新)用途地域(12種類)の都市計画決定
二〇〇三(平成十五年)	原爆ドーム保存工事了(第三次保存工事)
二〇〇五(平成十七年)	被爆六〇周年
二〇一九(平成三二年)	広島平和記念都市建設法制定六〇周年

(文・略年表は広島市「ひろしまの復興」をもとに作成)



★ひばくした広島、とてもたくさんの方がうばわれました。それでも、広島の人たちは生きる希望をもち、広島を復興・発てんさせていきました。そのバトンは、広島に住むみなさんにわたされます。これからの広島のいない手として今、広島について、平和について思うことを意見文にまとめましょう。

### こどもピースサミット

8月6日、広島平和記念公園で行われる平和記念式典では、広島市の小学校6年生の児童代表2名が、「平和へのちかい」を読み上げます。この式典で読まれる「ちかい」は、各小学校の6年生が「平和の意見文」を書き、その中から選ばれた20名による「ピースサミット」を経て代表者が決まり、みんなで考えていくものです。6年生になると、それに向けて、「平和の意見文」を書き、平和の気持ちを表現します。



(写真提供/広島市広報課)

## 6 これからの広島



平和なまちとは、どのようなまちでしょうか。平和なまちづくりに大切なことは、どのようなことでしょうか。これまで、広島とともに歩んできた人々は、広島のまちにどのような思いをもっているのでしょうか。これからの平和について、自分なりの考えをもち、できることを考えてみましょう。

### ● 6年生の学習の流れ





# 学習 1 平和なまちづくり

広島のみちづくりについて考えましょう。平和なまちとは、どのようなまちなのでしょう  
か。



▲再開発前の基町地区の様子

(提供/株式会社 西日本写真)



▲再開発後の基町地区の様子

(写真提供/広島市広報課)

**再開発** すでに市街地になっているまちを再び整備して、新しくすること。



(提供/中国新聞社)



(所蔵/広島市公文書館)

▲バラックでおこった火災

▲バラックの様子



大きな火災がおこったんだね。建物がこみあっているから、消火がたいへんだったんじゃないかな。



高い建物が建てられたのね。たくさんの人が住めそうね。公園も広くてきれい。多くの人利用できるわね。



▲整備された高層住宅



▲整備された中央公園

★写真を見て、分かることや考えられることを書きましょう。

Handwriting practice area with a blue dotted border and a pencil illustration. It contains five horizontal dashed lines for writing.



## 広島市役所でまちづくりに関わっていた加藤英海さんの話

広島では、原子ばくだんによってゼロからまちづくりをすることになりました。まちづくりというのは、生活環境を整えるものです。しかし、いくら建物や環境がよくなってもそこに住む人々が幸せを感じられなければ、よいまちとは言えません。わたしは、広島をよくなることで、人々の心に平和を感じられるようにしたいと思ってずっとまちづくりの仕事に取り組んできました。

平和なまちづくりへの取り組みは、戦争や原子ばくだんの傷あとが見えなくなっても、復興が終わっても、続けていかなければなりません。



## 再開発後の基町地区での暮らしについて 住民の話

高層住宅での共同生活に変わったことで、よくなった面もありましたが、同時に、多くの不便も生じました。例えば、エレベーターや屋上遊歩道、ピロティといった共同施設の利用方法から、洗たく物の干し方、ごみの出し方といった日々の生活の仕方に関する事まで、色々なことが問題になりました。しかし、みんなで努力して自治会を組織し、問題を解決するように努めました。

その後、スポーツ大会や清そう活動などを行って、みんなで自分たちのまちを守るようにしています。

※ピロティ：2階以上を部屋とし、1階を柱だけにした建物の1階部分のこと。  
(広島市「戦災復興事業誌」1995年、広島市「広島新史 都市文化編」1983年をもとに作成)

広島市は、このようなまちづくりを目指しているんだね。



### ◆広島市のまちづくり

広島市の都市像は、「国際平和文化都市」です。

これまで、広島市は、何よりも「平和都市」の建設に努力をしてきました。

しかし、それだけではなく、現在いろいろな視点から、住みよいまちづくりを目指しています。

- 自然かんきょうを生かし、安全、快適で美しいまち
- 市民が健やかでゆとりと生きがいを持って生き生きと暮らすまち
- 豊かな文化と人間性をはぐくむまち
- 世界に開かれた活力のあるまち
- 地域に愛着とほこりを持ち、これからも住み続けたいと思うまち など

(「広島市基本構想」2010年をもとに作成)

## 広島市のめざす「まち」のイメージ



(図：「世界に誇れる『まち』の実現に向けて—市政推進に当たっての基本コンセプト—」をもとに作成)

★学習をして、平和なまちづくりについて考えたことを書きましょう。

A large rectangular area with a blue border and a dotted pattern, containing several horizontal dashed lines for writing. A small orange pencil icon is positioned at the top right corner of the area.



## 学習 2

### くらしの中の平和

自分たちの身近にある平和について考えよう。



どのような記事があるのかな。

#### 被災校支えるベルマーク 各地の学校・企業・個人に広まる

日本赤十字社が、被災地の学校を支援するために、1945年から「ベルマーク」を募集している。ベルマークは、新聞紙の裏面に印刷された「ベルマーク」を切り取り、各地の学校・企業・個人に広まる。ベルマークは、被災地の学校に送られ、その収益が被災地の学校に充てられる。ベルマークは、被災地の学校に送られ、その収益が被災地の学校に充てられる。ベルマークは、被災地の学校に送られ、その収益が被災地の学校に充てられる。

(朝日新聞2011年9月22日)

ノロウイルスなど感染性胃腸炎の患者報告数

年	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2011	10	12	15	10	8	10	12	15	10	8	10	12
2012	15	18	20	15	12	10	12	15	10	8	10	12

ノロウイルス猛威  
岐阜 児童ら151人校内感染か  
食中毒の原因となるノロウイルスの集団感染が全国で相次いでいる。15日には岐阜県内で児童ら151人が感染が疑われる例も報告された。岐阜県は、12月12日に、今年1月に再び児童ら33人が感染したことが判明した。県内では、15日には岐阜県内でも感染が拡大し、可能性が広がっている。

が、市内の小中学校9校で生徒や教諭ら計151人が腹痛や吐き気などを訴え、学校を欠席したと発表。いずれも症状は軽いが、うち4人がノロウイルスが検出された。県内では、15日には岐阜県内でも感染が拡大し、可能性が広がっている。

15日には岐阜県内でも感染が拡大し、可能性が広がっている。

(産経新聞2012年2月16日)



この新聞記事の内容は、平和な内容でしょうか。それとも平和ではない内容でしょうか。



ぼくは、平和な内容だと思います。理由は、社会が平和でなければ、このようなことが記事になるとは思えないからです。



わたしは、平和ではない内容だと思います。理由は、小さなことでも話し合いがうまくいっていないからです。

## ●新聞記事をもとに、平和について考えましょう。

### 手順



- 見出しに注目して、新聞記事の内容をつかみます。
- 平和な内容の記事と平和ではない内容の記事に分けます。
- なぜ「平和」、「平和ではない」と考えたのか、理由を考えます。
- グループで意見を交流し合います。(自分の意見と友達の意見を比べ、自分の考えと似ている所や異なっている所を見つけながら交流し合います。)

	記事の見出しや内容	そう考えた理由
平和な内容の記事		
平和ではない内容の記事		

### ★学習をして、考えたことを書きましょう。

.....

.....

.....

.....

(NPO法人これからの学びネットワーク「ピースクリエイターになろう」資料より)



### 学習 3

## より平和なまちづくりを目指して

平和なまちとは、どのようなまちだろう。

### ワークシート① わたしの考える平和なまち

「わたしの考える平和なまちとは・・・」



「平和なまち」とはどのようなまちか、おうちの人や地域の人に、インタビューしよう。

### ワークシート② インタビューしよう

聞いた人	その人の考え



どのようなことを基準にしているのかな。

いろいろな考えがあるんだね。



インタビューしてきたことを、グループでしようかいし合おう。

### ワークシート③

友達の意見を聞いて、思ったことや気づいたことなどをメモしておこう。

### ワークシート④ 自分の考える平和なまちとは

話し合いを通して考えた平和なまちとは・・・

### ★学習をふり返って



あなたの住んでいるまちをもっと平和なまちにするために、あなたにできることは、どのようなことだと思いますか。